

# 令和5年第1回武蔵村山市教育委員会定例会議事日程

令和5年1月20日（金）

午前9時30分開議

- 1 会期の決定
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 議案第1号 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について
- 5 議案第2号 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業について
- 6 協議事項 令和4年度武蔵村山市立小・中学校卒業証書授与式の告辞（案）について
- 7 その他

協議事項  
資料

## 議案第1号

武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について

武蔵村山市立学校学校運営協議会委員の委嘱等について、別紙のとおり臨時に代理したので、教育委員会の承認を求めます。

令和5年1月20日

武蔵村山市教育委員会

教育長 池谷 光二

(提案理由)

武蔵村山市立第一中学校、第三中学校及び小中一貫校大南学園第四中学校の学校運営協議会委員について、委員の委嘱等をする必要があり、武蔵村山市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定により臨時に代理したので、本案を提出します。

(解嘱)

1 武蔵村山市立第一中学校学校運営協議会委員

2 氏名・住所・選出区分

氏 名	住 所	選 出 区 分
森田 陽美	武蔵村山市本町	対象学校の所在する地域の住民 (武蔵村山市立学校学校運営協議会規則第4条第1項第1号該当)

(委嘱)

1 武蔵村山市立第一中学校学校運営協議会委員

2 委 嘱 年 月 日 令和5年1月1日

3 任 期 令和5年1月1日から令和5年3月31日まで

4 氏名・住所・選出区分

氏 名	住 所	選 出 区 分
横山 つみ	武蔵村山市学園	対象学校の所在する地域の住民 (武蔵村山市立学校学校運営協議会規則第4条第1項第1号該当)

※敬称略

(解嘱)

1 武蔵村山市立第三中学校学校運営協議会委員

2 氏名・住所・選出区分

氏名	住所	選出区分
峰岸 美穂	武蔵村山市神明	対象学校の所在する地域の住民 (武蔵村山市立学校学校運営協議会規則第4条第1項第1号該当)

(委嘱)

1 武蔵村山市立第三中学校学校運営協議会委員

2 委嘱年月日 令和5年1月1日

3 任期 令和5年1月1日から令和5年3月31日まで

4 氏名・住所・選出区分

氏名	住所	選出区分
内野 正義	武蔵村山市神明	対象学校の所在する地域の住民 (武蔵村山市立学校学校運営協議会規則第4条第1項第1号該当)

※敬称略

(解嘱)

1 武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校学校運営協議会委員

2 氏名・住所・選出区分

氏名	住所	選出区分
佐藤 郁子	武蔵村山市大南	対象学校の所在する地域の住民 (武蔵村山市立学校学校運営協議会規則第4条第1項第1号該当)

(委嘱)

1 武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校学校運営協議会委員

2 委嘱年月日 令和5年1月1日

3 任期 令和5年1月1日から令和5年3月31日まで

4 氏名・住所・選出区分

氏名	住所	選出区分
乃一 雅代	武蔵村山市大南	対象学校の所在する地域の住民 (武蔵村山市立学校学校運営協議会規則第4条第1項第1号該当)

※敬称略

## 議案第2号

令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業について

令和5年度武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業について、別紙のとおり決定するため、教育委員会の議決を求めます。

令和5年1月20日

武蔵村山市教育委員会

教育長 池谷光二

(提案理由)

令和5年度武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業を定める必要があるため、本案を提出します。

# 令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に 基づく主要施策・主要事業

武蔵村山市教育委員会は、「教育目標」を達成するために、「武蔵村山市教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱・武蔵村山市第三次教育振興基本計画（令和4年2月策定）」で定めた「基本方針」に基づき、武蔵村山市の特性を生かして、令和5年度における主要施策・主要事業を総合的に推進する。

## 【基本方針1 生きる力を育む教育の推進】

知識基盤社会において、いかに社会が変化しようと、子供たち一人一人が、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決することができるようにするために必要な「生きる力」を育むことが求められる。

また、これからの子供たちには、「何を学ぶか」だけでなく、「何を理解しているか、何ができるか」、「理解していること・できることをどう使うか」、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」という三つの柱で資質・能力を育成するとともに、誰一人取り残さない持続可能な社会づくりに貢献できる人材を育成することが重要である。

そのために、家庭における教育の成果を基盤としながら、子供たちの確かな学力の定着や健やかな心と体の育成を図ることができる教育を推進する。また、思考力・判断力・表現力等を育む教育や、持続可能な開発目標（SDGs）の理念等を踏まえ、地域の課題から地球規模の諸課題まで幅広く自らの課題として考え、解決する力を育む教育を推進するとともに、個に応じたきめ細やかな指導の充実を図る。

## 【基本方針2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進】

我が国と郷土の未来を切り拓く子供たちのための教育が、一層効果的に行われるようにするために、学校、家庭及び地域社会が、それぞれの機能を十分に発揮して、その責任を果たすとともに、これまで以上に連携・協働体制を強化することが求められる。

そのために、コミュニティ・スクールとして開かれた学校づくりを推進するとともに、地域社会全体で子供たちを育てる仕組みの構築を図る。

### 【基本方針3 教育の質の向上と教育環境の整備】

保護者や地域から信頼される学校づくりを実現するために、義務教育9年間を見通した教育活動の充実を図り、教員が、自らの資質や能力を向上させるとともに、成果と課題の検証に基づき、教育活動の改善を図ることが求められる。

そのために、教員対象の研修や、校内における人材育成のための組織を確立するとともに、学校評価に基づく経営改善を推進する。

また、学校における教育活動の効果を一層高めるため、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末を活用して、個別の教育的ニーズや学習状況に応じた学習を充実させるとともに、施設、教育機器等の教育環境の整備を推進する。

### 【基本方針4 自己実現を目指す生涯学習の推進】

人生100年時代の到来が予測される中、あらゆる場所における学習を通して市民一人一人が、自己の人格を磨き、互いに支え合いながら豊かな人生を送ることができるようにするとともに、我が国と郷土を愛し、主体的に社会の発展に寄与しようとする気持ちや態度を育む生涯学習社会の実現が求められる。

そのために、市民が生涯を通じて、自ら学んだり、伝統や文化に触れたりすることができる多様な学習機会の充実を図るとともに、「武蔵村山市スポーツ都市宣言」の趣旨を踏まえ、スポーツとの関わりをもてる環境整備を進め、スポーツ活動の振興を図る。

### 【基本方針5 教育財産の有効活用の推進】

市が保有する財産を最大限活用するという観点から、教育財産についてもその活用を推進することが求められる。

そのために、特に学校施設は、様々な用途を考え、多様な観点に立って積極的な活用を推進する。

# 学校教育

## 【DXの推進】

GIGAスクール構想に係る1人1台端末をはじめとしたICT機器や高速大容量通信ネットワークを最大限活用します。

更なる教育の質の向上や市民の利便性向上のため、教育委員会及び学校において、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。

## 【学校規模適正化の推進】

児童・生徒にとって望ましい教育環境を確保していくため、市内の人口動向や児童・生徒数の実態、学校規模等を考慮しながら、学校規模等適正化基本方針を改定します。

## 【計画的な学校施設・設備改修の推進】

「公共施設等総合管理計画」に基づき策定された「学校施設長寿命化計画」に沿って、適正な教育環境を維持・改善するため、児童・生徒の安全に考慮しながら、学校施設・設備改修の推進に努めます。また、学校施設の照明器具をLED化することによる省電力化など、脱炭素社会の実現に貢献する取組を推進します。

## 【安全・安心な教育環境の整備】

登下校時における安全確保、学習活動等における安全対策、学校施設・設備等の安全点検、安全・安心な学校給食の提供、アレルギー疾患への対応等、「学校危機管理対応マニュアル」に基づき、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制の確立に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を含む衛生管理を引き続き行います。

## 【人権教育・道徳教育の推進】

いじめはどの学校でもどの子供にも起こり得るとの認識の下、「いじめ撲滅宣言」の趣旨を踏まえ、いじめを許さない、見逃さない指導を徹底させるとともに、思いやりの心を育み、あらゆる偏見や差別をなくすために、教育活動全体を通じて人権教育・道徳教育を推進します。

## 【確かな学力の定着・体力の向上】

子供たちの基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語能力の向上を図るための指導を充実させ、学習意欲の向上及び学習規律の確立を図り、学力向上策を総合的に推進するとともに、体力向上策を総合的に推進します。

## 【特別支援教育の充実】

「第五次特別支援教育推進計画」に基づき、特別な教育支援や発達支援が必要な子供一人一人に対し、連続性のある適切な指導と必要な支援が行われるようにするとともに、特別支援教室における指導の充実を図ります。また、新たに中学校に開設した自閉症・情緒障害特別支援学級を活用するとともに、西部地区小学校における特別支援学級（固定学級）の設置に向けて、開設準備委員会を開催し、検討を進めます。

## 【小中一貫教育の推進】

義務教育9年間を通して、系統的・継続的な教育活動を全校で展開するため、目指す子供の姿を保護者・地域と共有し、コミュニティ・スクールの機能を生かした連携を一層推進し、地域とともに進める小中一貫教育の充実に努めます。

## 【(仮称)防災食育センターの整備と小学校学校給食調理等業務の民間委託】

老朽化した市立学校給食センターに代わる施設として、「防災まちづくり構想」に基づき、災害時は応急給食等を行う防災拠点として稼働し、平常時は学校給食の提供等を行う「(仮称)防災食育センター」の整備事業を推進し、小学校学校給食調理等業務の民間委託の実施に向け、事務を進めます。

# 生涯学習

## 【生涯学習の推進】

「第五次生涯学習推進計画」に基づき、生涯学習情報の提供や学習機会の充実を図り、「いつでも」「どこでも」「だれでも」自発的に学習活動や表現活動のできる環境づくりを推進します。

## 【家庭教育の支援】

家庭は教育の根本であることから、子育てにおける家庭教育に限らず、幅広い世代を対象として、基本的な生活習慣や生活能力、社会的マナーなどの重要性についての普及啓発活動に努めるとともに、知識や技術の習得を図るため家庭教育等の講座を充実させます。また、事情により家庭での学習が困難又は、学習習慣が十分に身に付いていない児童・生徒を対象に、地域住民等の協力により「地域未来塾」事業を推進し、学習支援を実施します。さらに、放課後に子供たちの安全で安心な居場所を確保するため、「放課後子供教室」を継続実施するとともに、放課後子ども総合プランに基づき、学童クラブとの一体型の運営を推進します。

## 【文化財の調査、保護・活用】

市内に残る文化財の保護や調査を実施し、文化財の適正な保護・保存に努めるとともに、歴史民俗資料館及び分館収蔵資料の展示・公開や歴史講座等を実施し、文化財保護思想の普及啓発を促進します。

## 【スポーツの推進】

「スポーツ都市宣言」の理念を踏まえ、スポーツ・レクリエーション事業の拡充を図り、賑わいと活力あるまちづくりを進め、市民の健康・体力づくりの推進に努めます。「第二次スポーツ推進計画」に基づき、地域の現状や市民のニーズを的確に捉えながら、生涯スポーツ施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

## 【図書館運営の充実】

「第四次子供読書活動推進計画」の基本目標である「すべての子供が、みずから読書に親しむまち武蔵村山」を実現させるため、楽しみながら自主的に行う読書活動のための環境整備を充実させるとともに、学校図書館との更なる連携を図ります。

令和四年度 武蔵村山市立小学校卒業証書授与式 教育委員会告辞（案）

本日ここに、武蔵村山市立〇〇小学校の令和四年度卒業証書授与式が挙行されるに当たり、教育委員会として一言御挨拶を申し上げます。

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

本日、皆さんは、卒業証書を手にし、小学校を卒業する喜び、四月から始まる中学校生活への期待に、胸を弾ませていることと思います。励まし合い、支え合った友達、親身に指導してくださった先生方、優しく見守ってくださった地域の方々、そして、いつもそばで応援し続けてくださった御家族のことなど、小学校生活を通じてお世話になった多くの方々への感謝の気持ちも胸一杯に抱えていることと思います。

さて、皆さんは、プロ車いすテニスプレーヤーの国枝慎吾選手を知っていますか。国枝選手は昨年、テニスの四大大会の一つ、ウィンブルドン選手権・車いすの部、男子シングルスで初優勝を果たし、車いすテニス・男子シングルスで「生涯ゴールデンスラム」を達成しました。生涯ゴールデンスラムとは、テニス選手が、テニスの四大大会とパラリンピックの五つ全ての大会を制することを言いますが、それを達成した人は車いすテニス界では国枝選手ただ一人であり、誰もが認める「世界最強」の車いすテニスプレーヤーと言えます。

国枝選手の強さの秘密は、日々の練習への向き合い方にあるそうです。その中から二つ紹介します。第一に、基本的な練習を何度も何度も繰り返し行います。第二に、一日前の自分をライバルとして絶対に負けないようにします。この二つのことを意識して練習に取り組むことで、「あれだけ練習してきたのだからできる!」という自信につながり、試合で最大の力を発揮できるのです。

国枝選手の取組から、基本を大切に、地道な努力を積み重ねること、自分と向き合い、自分を磨いていくことの大切さを学ぶことができます。卒業生の皆さんは未来に向けて様々な目標をもっていると思います。それぞれの目標の実現のために、一日一日を大切に努力を積み重ね、自分を磨いていってほしいと願っています。

保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。成長されたお子様のお姿を御覧になられ、感慨もひとしおのことと拝察いたします。この六年間、本市の教育活動に温かい御支援、御協力を賜りましたことに心から感謝申し上げます。引き続き御理解と御協力の程よろしくお願いいたします。

結びに、今日まで御指導くださいました校長先生をはじめ教職員の皆様、並びに本校の教育のためにお力添えを賜りました地域の皆様に厚く御礼申し上げます、教育委員会の告辞といたします。

令和五年三月二十三日

武蔵村山市教育委員会

（約千百文字 約四分）

令和四年度 武蔵村山市立中学校卒業証書授与式 教育委員会告辞（案）

本日ここに、武蔵村山市立第〇〇中学校の令和四年度卒業証書授与式が挙行されるに当たり、教育委員会として一言御挨拶を申し上げます。

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

本日、皆さんは、中学校三年間、義務教育九年間の全課程を修了し、ここに卒業証書授与式を迎えることができました。

互いに励まし合い、支え合った友達のこと、親身に指導してくださった先生方のこと、優しく見守ってくださったPTA・地域の方々、そして、いつもそばで応援し続けてくださった御家族のことなど、今、皆さんは多くの人たちとの思い出を噛みしめていることでしょう。その思い、感謝の気持ちを忘れずに、新たな道に出発して欲しいと思います。

さて、皆さんが中学校一年生になった令和二年四月は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、学校では臨時休業が継続されていました。学校再開後は、マスク着用等、基本的な感染症対策を講じた新しい生活スタイルを取り入れ、入学式は形式を変え、授業や学校行事、部活動等、学校生活の全てが新しい様式になりました。コロナ禍での三年間は、どう表現していいのか言葉も見つからないくらい耐え難いものであったと思います。学業の不自由さがあったと思います。友人との交流も思い描いていたものとは異なっていたかもしれません。しかし、その中で学業を修め、また、この一年間は最高学年として、学校のリーダーとして、下級生に模範となる態度を示してくれた皆さんに敬意を表します。よく頑張りました。

本日、義務教育を修了した皆さんは、これから、自ら選択したり、判断したりしながら自分で人生を切り開いていく道へと進んでいきます。そしてその中で、「目標」を設定し、その実現に向けて日々努力していくことでしょう。皆さんがこれから旅立つ未来は、大きな希望とともに、未知なる課題が数多く立ちはだかるかもしれませんが、コロナ禍を強く逞しく生き抜き、培ってきた経験を糧に、自らの人生をより輝かせることを切に願っております。

保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。義務教育を立派に修了し、卒業証書を手にしたお子様を御覧になり、感慨もひとしおのことと拝察いたします。これまで、本市の教育活動に温かい御支援と御協力を賜りましたこと厚く感謝申し上げます。引き続き御理解と御協力の程よろしくお願いいたします。

結びになりますが、今日まで御指導くださいました、校長先生をはじめ、教職員の皆様、並びに本校の教育のためにお力添えをくださいましたPTA・地域の皆様に厚く御礼を申し上げ、教育委員会の告辞といたします。

令和五年三月十八日

武蔵村山市教育委員会

（約千百文字・約四分）